

基本目標	施策の方向	取組	(具体的な)取組	実施見込・状況	事業の見込または実績	目標	計画策定前 (R4)	目標に 関する 見込	目標(R15)	担当課等
1. コミュニケーション支援	(1) 日本語教育の推進	01 日本語教室の開催	① 国際交流協会、大学等による日本語教室の実施	実施中	国際交流協会による初期日本語教室「はなそう にほんご」及び「生活日本語」を支援することにより、在住外国人の生活に役立つ日本語の習得を支援する。 愛知教育大学に外国人児童生徒のための学習支援事業として負担金を支出し、日本語教室を実施する。	(日本語教室の)参加実人数	46人	80人	60人	市民協働課 学校教育課
				実施中	愛知教育大学外国人児童生徒支援リソースルームによる「土曜親子日本語教室」、一般財団法人日本国際協力センターによる「しごこのための日本語」のチラシを国際プラザへ配架する。	—	—	—	—	市民協働課
		02 各種団体の日本語教室等の広報	① 国際プラザでのチラシ等の掲示・配架	実施中	刈谷市内の日本語教室(国際交流協会親善ボランティア日本語支援グループ、スリーエス、愛知教育大学外国人児童生徒支援リソースルーム)の実施状況をホームページに掲載して広報する。	開催情報の提供	実施	実施 (計画策定前と同様)	拡充	市民協働課
			② WebやSNSによる開催情報の提供	実施中	国際交流協会の実施する「ボランティア研修会」や「ボランティア交流会」により、国際交流協会親善ボランティア日本語グループのスキルアップや多文化共生への理解促進を図る。 また、初期日本語教室パートナー説明会により、ボランティア学習支援者の対話型日本語教室の理念や目的等に関する理解促進を図る。	ボランティア登録者数	173人	190人	220人	市民協働課
	(2) やさしい日本語の普及	04 職員に対するやさしい日本語の周知や研修の実施	① やさしい日本語の周知と利用促進	実施中	「職員向け 国際化・多文化共生コミュニケーションハンドブック」を庁内職員ポータル等を活用して周知することで、やさしい日本語の利用を促進する。	—	—	—	—	市民協働課
			② 職員を対象とした外国対応のためのやさしい日本語研修の実施	実施中	「外国人にも伝わるやさしい日本語」に関する基礎知識の理解を深めることで市民サービスの向上を目的とする理解度チェックを全職員を対象に実施する。	研修受講人数(計画期間中の延べ人数)	研修未実施	0人	200人	市民協働課
		05 市民に対するやさしい日本語の周知	① 広報・外国人交流イベント等を通じたやさしい日本語の理解促進	実施中	ホームページによりやさしい日本語に関する基礎知識を市民へ周知する。また、多文化交流フェスタ等のイベントを活用して周知する。	イベント等を通じた理解促進	未実施	実施	実施	市民協働課
	(3) 行政サービスの多言語提供体制の構築	06 発信する情報の多言語化	① 市ホームページの多言語化	実施中	市ホームページに、6か国語(英語・中国語・韓国語・ポルトガル語・タガログ語・ベトナム語)への翻訳機能を備えることにより、多言語での情報発信を実施する。	—	—	—	—	広報広聴課
			② 重要行政情報の多言語発信	実施中	市公式ポータルアプリ「あいかり」にて、5か国語(英語・中国語・ポルトガル語・タガログ語・ベトナム語)による多言語での情報発信を実施する。 災害時における避難情報などの緊急情報を、メール配信サービスで多言語に自動翻訳し、登録者へお知らせする。	市が発信する多言語情報発信媒体への外国語での発信希望数	149件	161件	250件	広報広聴課 危機管理課
		07 市役所・各施設における通訳等	① 外国人相談員による市役所・各施設における手続き等のための通訳	実施中	外国人からの生活相談に応じるとともに市役所窓口等での通訳を行うため、外国人生活相談員を配置。	相談員の対応言語数	4言語	4言語	5言語	くらし安心課
			② 通訳機器・アプリケーション、三者間通話、指さし会話シート等の整備・運用	実施中	貸出用ポケットを3台配備する。 避難所・福祉避難所等にコミュニケーション支援ボードを50箇所配備する。 外国人相談員不在時等にポケットを活用し、外国人の各種手続きを支援する。 通訳者が保育園・幼稚園へ訪問したり、タブレット内にある通訳機能を使用するなど、保護者や子どもとのコミュニケーションを支援する。	—	—	—	—	総務文書課 危機管理課 くらし安心課 子ども課 教育総務課
		08 行政サービスの多言語対応の総合的な体制づくり	① 多言語対応指針・マニュアルの作成・運用	来年度以降に実施予定	多言語対応指針・マニュアルの作成に向けた検討を実施する。	指針・マニュアル作成	未作成	未作成	作成	市民協働課

基本目標	施策の方向	取組	(具体的な)取組	実施見込・状況	事業の見込または実績	目標	計画策定前(R4)	目標に関する見込	目標(R15)	担当課等
2. 生活に関わる支援 図様な外国人市民を誰一人取り残さないよう、様々な困りごとに対する相談体制を構築するとともに、外国人市民の永住化に伴うライフステージに応じた情報提供を図ります。また、防災や医療等、命や健康リスクに関わる情報の提供体制を整備します。	(1)誰一人取り残さない相談体制の構築	09 外国人生活相談の充実	① 多言語による外国人生活相談の窓口の設置	実施中	外国人市民が母国語により生活相談を受けられる窓口を設置する。	外国人生活相談員の人数	3人	3人	4人	くらし安心課
			② 外国人相談員の相談能力の向上	来年度以降に実施予定	既存の外国人コミュニティ(フィリピン・ベトナム・ブラジル)と情報交換し、コミュニティメンバーをはじめとした日本での生活経験が長い在住外国人が同じ国籍の外国人に対して生活相談ができる体制の整備について検討する。	—	—	—	—	市民協働課
		10 多様な機関との連携による相談体制の構築	① 県等の外国人相談機関との連携体制の整備	実施中	愛知県等が実施する外国人相談サービスのチラシ配架等により在住外国人へ周知するとともに、広報の拡充について検討する。 出入国在留管理庁などの関係機関と連携をして、電話通訳を活用した相談支援を実施する。	—	—	—	—	市民協働課 くらし安心課
			② 外国人市民の困りごと相談ガイドの整備・運用	来年度以降に実施予定	外国人市民の困りごと相談ガイドについて、外国人コミュニティ(フィリピン・ベトナム・ブラジル)や関係する公的機関等と連携して内容を精査する。	相談ガイドの整備・運用	未実施	未実施	実施	市民協働課
	(2)ライフステージに応じた生活の支援と異文化対応	11 子ども・子育て家庭への支援	① 出産・育児・保育サービスの多言語情報提供、異文化への対応	実施中	児童手当の手続案内の通知について多言語対応の文章を記載している。 保育サービスに関わる資料を通訳し、必要な家庭へ配布する。 市内の子育て支援施設において、ポケットークを活用することで、適切な支援を提供する。 ・市内4か所 しげはら園において、翻訳・通訳サービスを活用することで、外国籍向けの座談会を実施し、適切な療育を提供する。 ・外国籍向け座談会(年1回) 家庭通信の翻訳(英語、タガログ語) 行事への通訳の派遣(19行事) 外国語版母子健康手帳の交付(10か国語)。 ・乳幼児健康診査アンケート、予防接種予診票等の翻訳(5か国語)。 ・母子保健事業におけるポケットークや翻訳アプリの活用。	多言語情報提供、異文化への対応	実施	実施(一部拡充)	拡充	子育て推進課 子育て支援課 子ども課
			② 外国人向け子育てサロン、母語教室、イベントの開催	来年度以降に実施予定	国際交流協会や外国人コミュニティ(フィリピン・ベトナム・ブラジル)と連携して、外国人向け子育てサロン、母語教室、外国人向け子育て関連イベントの実施方法を検討する。	—	—	—	—	市民協働課
			③ 困難を抱える外国人の子どもの把握と対応	実施中	学期ごとに主任児童委員と家庭児童相談員が学校や園を訪問し、家庭等の問題を抱えた児童の把握や支援につないでいる。 経済的に困窮し、子どもを就学させることが困難な家庭に対し、「学校教育法第19条」の規定に基づき、就学に必要な費用の援助を行っている。	—	—	—	—	子育て推進課 学校教育課
			① 学校だより等配付資料の多言語化体制づくり	実施中	語学指導員を6名配置して学校だより等の翻訳を実施。 ポルトガル語・タガログ語(英語)・中国語・ベトナム語に対応する。 毎月通訳者が保育園等の園だよりなどの配布資料を翻訳する。	—	—	—	—	学校教育課 子ども課
			② 日本語教育担当教員の配置と研修の実施	実施中	日本語適応担当教員を20人配置し、研修も年2回程度実施する。	研修の実施	実施	実施	実施(継続)	学校教育課
			③ プレスクール(就学支援)、プレクラス(日本語初期指導)の実施	実施中	2校に4名の語学相談員を配置し、プレスクールを設置している。 語学相談員はタガログ語とポルトガル語に対応している。	—	—	—	—	学校教育課
			④ ニーズに応じた外国人児童生徒語学指導員の配置と指導	実施中	語学指導員を6人配置。 ポルトガル語・タガログ語(英語)・中国語・ベトナム語に対応している。	語学指導員数	4人	6人	6人	学校教育課
		12 教育・キャリア形成に関する支援	⑤ 大学やNPOIによる取り出し授業、放課後日本語教室への支援	実施中	NPOIによる放課後日本語教室について、実施場所の確保や広報に関する支援をするとともに、愛知県と連携して今後の教室の財源確保に関する検討を行う。 愛知教育大学が実施する日本語指導等、外国人児童生徒のための学習支援事業に対し、その費用を負担する(再掲)。(7月時点で25人が指導を受けている。)	—	—	—	—	市民協働課 学校教育課
			⑥ 外国人への教育等関連情報の提供	実施中	国際交流協会・愛知教育大学主催の日本語教室の案内を、必要な家庭に配布し、情報を提供する。 外国籍の子どもたちのための進路説明会を実施する。(保護者も含めて、120人が参加している。)	—	—	—	—	子ども課 学校教育課
			⑦ 多言語の書籍・資料の充実	実施中	図書館及び国際プラザに多言語の書籍・漫画・絵本・資料等を充実させ、外国籍の利用者の読書意欲に応え、生涯学習に寄与する。	—	—	—	—	市民協働課 生涯学習課
			① 保健・福祉・介護サービスの多言語情報提供、異文化への対応	実施中	健康で自立した生活を送ることができるよう、保健・福祉・介護分野における情報を各国の文化に配慮し、多言語で提供する。 国民年金制度、福祉医療及び国民健康保険に関する外国語案内を配付する。 ポケットーク及び遠隔手話サービス(みえる通訳)を活用する。	多言語情報提供、異文化への対応	実施	実施(計画策定前と同様)	拡充	生活福祉課 長寿課 国保年金課 健康推進課
			② 外国人に対する公営住宅の入居案内・入居支援	実施中	外国人相談員と連携し、入居案内や入居支援を行う。	—	—	—	—	建築課
	14 日本での生活の早期適応の支援		① 外国人市民ウェルカムバック(外国人が転入した際に配布する案内資料一式)」の配付	来年度以降に実施予定	転入した外国人市民が、本市での生活にスムーズに適応できるよう、必要な情報をわかりやすく多言語で提供する。 ・外国人市民ウェルカムバック(外国人が転入した際に配布する案内一式)の検討	ウェルカムバックの配布	未実施	未実施	実施	市民協働課 市民課
			② 国・県・NPO等が発信する各種多言語情報の周知	実施中	国際交流協会主催の生活に役立つ日本語を習得するための日本語教室の情報など、国・県・NPO等が発信する生活に役立つ情報を各外国人コミュニティへ周知する。	—	—	—	—	市民協働課

基本目標	施策の方向	取組	(具体的な)取組	実施見込・状況	事業の見込または実績	目標	計画策定前(R4)	目標に関する見込	目標(R15)	担当課等				
	(3)医療・災害など命に関わる外国人対応	15	医療における多言語対応	① 外国人に対応する病院情報の周知	今年度中に実施予定	愛知県が発信する外国人に対応する病院情報をホームページなどにより外国籍の市民等に周知するとともに、外国人コミュニティを通じたそういった情報の発信について検討する。	—	—	—	市民協働課 健康推進課				
			② 医療通訳に関する情報の周知	今年度中に実施予定	愛知県が発信する医療通訳に関する情報をホームページなどにより外国籍の市民等に周知するとともに外国人コミュニティを通じたそういった情報の発信について検討する。	医療通訳情報の周知	実施	実施(30%)	拡充	市民協働課 健康推進課				
	16	災害に関する外国人対応	① 外国人市民向けの防災に関する教育、情報提供	実施中	国際交流協会主催の生活に役立つ日本語を習得するための「生活日本語教室」の中で外国人向けの防災講座を実施する。(市職員が講師を担う。)	外国人市民向け防災講座参加者数	28人	30人	40人	市民協働課 危機管理課				
			② 災害時における多言語での情報提供など外国人にも配慮した体制の整備	実施中	避難所運営マニュアルにおいて、要配慮者支援班による配慮や「トイレを使うときの注意」の多言語での掲示物を37箇所配備する。避難所・福祉避難所等にコミュニケーション支援ボードを50箇所配備する。(再掲)外国人コミュニティと協力し、災害時に外国人にも配慮した形で情報提供できる体制の整備について検討する。	—	—	—	—	市民協働課 危機管理課 教育総務課				
3. 共生に向けた教育と交流の推進	(1)国際理解教育の推進	17	学校における国際理解教育の推進	① ワールド・スタディ講座の実施	実施中	校長会において、各学校へ講座を周知し、依頼のあった学校に対して、刈谷に長く在住する外国人または海外在住経験のある刈谷市民等を講師とした講座を実施する。	講座を実施した学校数	1校	2校	2校	市民協働課 学校教育課			
				② 総合的な学習などでの国際理解教育、多文化共生教育の実施	実施中	基礎教育を受ける学校において、異文化理解や多文化共生のスキルを身につけ、世界的な課題解決のために行動できる子どもを育てるために、国際理解教育を推進する。	—	—	—	—	学校教育課			
		18	地域における国際理解教育の推進	① 国際理解講座の開催	実施中	国際交流協会の実施する国際理解講座を広報等に関して支援する。	講座の参加者数	41人	41人	80人	市民協働課			
				19	多文化共生への意識啓発	① 地域における外国人の活躍や日本人との交流活動の周知	実施中	小垣江地域において、地域の外国人と日本人の交流の場の創出に取り組むボランティア団体「輪〜んど・ビレッジ小垣江」の活動を地域住民に周知するための広報誌を作成し、多文化共生に関するイベントの際などに配布する。	周知のための広報件数	1件	1件	4件	市民協働課	
		(2)多文化交流の促進	20	地域における多文化交流の促進	① モデル地区(一ツ木・小垣江地域)における多文化交流活動の支援	実施中	地域の外国人と日本人の交流の場の創出に取り組むボランティア団体である一ツ木地域「ワールド・スマイル・ガーデン」及び小垣江地域の「輪〜んど・ビレッジ小垣江」の活動を支援する。	多文化交流活動における参加人数・外国人割合	541人 43.6%	550人 45%	1,000人 45〜55%	市民協働課		
	② 新たな多文化交流活動の支援				来年度以降に実施予定	現在、支援を実施している小垣江地域のボランティア団体「輪〜んど・ビレッジ小垣江」が団体メンバーのみで運営できる体制に少しずつ向かっているため、新たな地域における多文化交流活動の創出について検討する。 【現在実施されている多文化交流活動】 ワールド・スマイル・ガーデン(一ツ木地域) 輪〜んど・ビレッジ小垣江(小垣江地域)	交流活動が行われている地域の数	2地区	2地区	4地区	市民協働課			
	21		国際プラザ等での多文化交流イベントの実施	① 外国人と日本人との交流イベントの開催	実施中	国際プラザを含む市民交流センターを会場とし外国人市民と日本人市民がお互いの文化や言葉等を知ること、お互いを尊重して生活し、生き生きと楽しく生活できる社会をつくるための交流する場とすることを目的とした国際交流協会主催の「多文化交流フェスタ in刈谷」の開催を支援する。	イベント参加者数	300人(R1)	850人	1,000人	市民協働課			
				② 各国の現状・文化などの情報収集と発信	実施中	国際交流協会の実施するチェコの音楽や文化を紹介するイベントを支援する。	—	—	—	—	市民協働課			
	3)都市間交流・国際貢献		22	姉妹都市交流	① ミササガ市民団等受入・ミササガへの市民派遣	実施中	ミササガ市へ市民団10名を派遣し、ホームステイによる交流、ウェルカムパーティーで日本文化紹介(盆踊り)、刈谷の紹介(万燈まつり、豊田関連企業など)プレゼンテーションの実施、ミササガ市内のカリヤパーク、ヘイゼルマツキリオンセントラル図書館の見学などを行う。	市民団等受入・市民派遣	実施(R1)	実施	実施(継続)	市民協働課		
					23	先進的取組の発信	① 市内外への先進的取組の積極的発信	実施中	小垣江地域において、地域の外国人と日本人の交流の場の創出に取り組むボランティア団体「輪〜んど・ビレッジ小垣江」の活動について広報誌を活用し、地域の文化祭や愛知教育大学でのイベントなどで地域住民に発信する。(再掲)また、県内の多文化共生に関する先進的な取組を実施している市町村と意見交換会を実施して、本市の取組を紹介する。	先進的取組の発信	実施	拡充	拡充	市民協働課
							24	国際貢献	① 国際貢献の取組の実施	実施中	国際プラザに外貨募金箱を設置し、随時、募金を受け付けている。	国際貢献の取組	実施	実施

基本目標	施策の方向	取組	(具体的な)取組	実施見込・状況	事業の見込または実績	目標	計画策定前 (R4)	目標に 関する 見込	目標(R15)	担当課等
4. グローカル人材の参画促進と関係団体との連携強化 ◇年齢構成が若く多様な価値観を持つ外国人市民や、海外赴任経験のある企業の社員及びNGO スタッフなどのグローバル人材を重要なリソースパーソンと位置づけ、地域、学校、公共施設など様々な場における国際化・多文化共生の取組に参画できるような機会の創出や仕組づくりを行います。また、刈谷市国際交流協会、外国人コミュニティ、企業等と理念を共有し、連携して活動に取り組めます。	(1)グローバル人材の活躍促進	25 外国人市民の行政・地域活動への参画促進	① 外国人市民への自治会組織の周知と行事への参加促進	実施中	多言語版自治会加入チラシを作成し、自治会へ配布するなどして、外国人市民に自治会組織の周知と行事への参加を促す。	—	—	—	—	市民協働課
			② 外国人市民を多文化共生推進委員へ委嘱	実施中	多文化共生社会の実現に向けて、第2次刈谷市多文化共生推進計画を推進するに当たり、市民及び関係機関の意見を反映させるための刈谷市多文化共生推進委員会に外国人委員4名を委嘱する。	外国人の委員数	4人	4人	4人(維持)	市民協働課
		26 グローカル人材の活躍促進	① グローカル人材による国際理解教育の実施	実施中	国際理解推進を目的とした各学校で実施するワールド・スタディ講座や「輪へるど・ビレッジ小垣江」のイベントを実施するとともに、国際交流協会が実施する国際理解促進に寄与する講座・イベントの実施を支援する。 【実施見込み】 ワールドスタディ講座(2) 「輪へるど・ビレッジ小垣江」イベント(2) 俳句による交流会(1) チェコの音楽と文化の紹介イベント(1) 世界をのぞこう(1) 多文化交流フェスタin刈谷(1) ストリートホッケー交流会(1) ワールドキッチン(2) 合計 11回	グローバル人材による講座・イベントの実施回数	5回	11回	10回	市民協働課 学校教育課
			② 交流イベントへの外国人市民の参画促進	実施中	国際交流協会が実施する「多文化交流フェスタin刈谷」等の交流イベントについて、外国人コミュニティ等の外国人に対して参加を促進する。	—	—	—	—	市民協働課
	(2)外国人コミュニティへの支援と連携	27 外国人コミュニティ支援	① 各国の外国人コミュニティへの支援	実施中	ミーティングを開催し、ベトナム人コミュニティ、ブラジル人コミュニティによる交流イベント実施、及びブラジル人コミュニティの知名度向上のための検討を行う。 【実施見込】 ミーティング開催 8回	外国人コミュニティへの支援	実施	実施	実施(継続)	市民協働課
			① 外国人市民との相互ネットワークづくり	今年度中に実施予定	外国人コミュニティのメンバーと協力して、相互ネットワークを構築し、外国人市民への情報発信、外国人市民からの意見収集が効果的にできる体制を整備する。	—	—	—	—	市民協働課
		28 外国人コミュニティとの連携	② 相談支援における「つなぎびと」としての活躍支援	今年度中に実施予定	在住外国人が同じ国籍の人の困りごとに対して「つなぎびと」として相談に乗るにあたって、相談対応に役立てるための「外国人市民の困りごと相談ガイド」を外国人コミュニティのメンバーと協力しながら作成する。	「つなぎびと」の人数	0人	0人	10人	市民協働課
			① 国際プラザの管理、認知度・利用度の向上	実施中	会議室、交流室及びラウンジ等の国際交流・多文化共生に関係する団体により利用を適切に管理するとともに、「多文化交流フェスタin刈谷」など国際プラザを使用したイベント等の広報に努めることで、認知度の向上に努める。	国際プラザ利用者(年間延べ人数)	6,780人	9,000人	11,000人	市民協働課
	(3)関係団体との連携強化	29 国際交流協会との連携強化	② 国際交流協会の事業実施体制の整備	来年度以降に実施予定	事業の実施体制の整備に向けて、国際交流協会や刈谷にぎわいオフィスと情報交換を行う。	—	—	—	—	市民協働課
			① 企業社員等の多文化交流活動への参画促進	実施中	国際交流協会主催の「多文化交流フェスタin刈谷」等のイベント及び地域の外国人と日本人の交流の場となっているコミュニティーガーデンへ市内各企業社員の参加を働きかける。	—	—	—	—	市民協働課
		30 企業との連携	② 外国人従業員雇用企業とのネットワークづくり	実施中	外国人従業員が多く勤務している企業に対して、国際交流・多文化共生に関するイベント等の企業内広報を依頼し、ネットワークづくりを進める。 【実施見込】 初期日本語教室企業内広報 4社	多文化共生イベント等に関する企業内広報への協力企業数	0社	5社	10社	市民協働課